

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

3-14

3-14	章 節	第3章 佐渡金銀山の保存管理	取組項目	構成資産の巡視・監視体制の強化
	事業(施策)名	14 定期点検(モニタリング)の実施	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	H28~R4	関連団体	県文化行政課、佐渡市環境対策課、佐渡市社会教育課
	事業概要	<p>【事業目的】 ○遺跡のパトロール体制の整備・強化により、構成資産や散策道の適切な維持・保全を図る。</p> <p>【事業内容】 ○詳細なモニタリング調査と、構成資産や散策道の適切な維持・保全に向けて、遺跡パトロール体制の整備・強化を図り、資産や散策道等のガイダンス設備の定期点検(モニタリング)及び不法投棄等の日常的な監視を行う。</p>		
事業計画と実績	(30)	<p>【30年度計画】 ●自然災害時等にパトロールを行う。 ●県「文化財パトロール活動」との役割分担の明確化と、対象外物件の追加、モニタリング方法について、県文化行政課と調整のうえ決定する。</p> <p>【30年度実績】 ●自然災害発生時にパトロールを行った。 ●県「文化財パトロール活動」と役割分担の明確化を行い、手法等について県文化行政課と調整を行った。</p>		
課題・今後の取組	【課題】	<p>■構成資産が広範囲にわたるため、資産の適切な維持・保全を図るため、パトロールを継続する必要がある。</p>		
事業評価	【今後の取組】	<p>■自然災害発生時におけるパトロールを継続する。</p>		
	【事業の達成度】 [a • b • c]	<p>◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。</p>		
	【事業実施の効果】 [a • b • c]			
	【総合評価】 [A • B • C]			

a:進んでいる。高い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。

14

b:概ね順調。概ね適切。

B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。

c:遅れている。低い。

C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。